

創立60周年記念号

CONTENTS

- 会長挨拶  
「土木会創立60周年を迎えて」  
会長 青木葉 隆典(摂大昭和62年卒)
- 学科長挨拶  
「ポストコロナの本格始動」  
都市環境工学科 学科長 水野 忠雄
- 常翔学園理事長挨拶  
「『土木会』の名を誇りに」  
常翔学園 理事長 西村 泰志
- 摂南大学学長挨拶  
「摂南大学土木会創立60周年に寄せて」  
摂南大学 学長 久保 康之
- 摂南大学土木会の動き(2015年~2024年)
- OB挨拶  
「文明の発展に寄与する摂土会であれ」  
相談役 新田 耕司(摂大平成2年卒)  
「摂南大学土木会60周年を迎えて」  
副会長 今西 秀樹(摂大昭和61年卒)
- 令和5年度通常総会開催
- 令和6年度準会員向け特別講演会
- 総会・懇親会の案内
- 役員・評議員名簿
- [摂南大学土木会] 令和5年度決算書(案)・令和6年度予算書(案)
- 令和6年度就職状況
- 技術士会だより
- 新任挨拶・研究室紹介
- 教室だより
- 準備室スタッフ紹介
- 上田伸三先生を偲ぶ
- 「故田中賢太郎先生遺児育英募金」のご報告
- 寄付いただいた方
- 訃報
- 会員の声
- 在学生特集 テーマ「今、頑張っていること」

クライミングウォール

44号表紙 寝屋川キャンパス3号館正面

42号表紙 新2号館

41号表紙 寝屋川キャンパス新グラウンド

摂土会の活動は、Face Book及びInstagramでも配信しています。摂南大学に関する情報は下記のHPから参照できます。右記のQRコードからアクセス可能です。



- 用紙:適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷

## 土木会創立60周年を迎えて

会長 青木葉 隆典(撰大昭和62年卒)大鉄工業株式会社



会員の皆様には、平素より撰土会の活動においてご支援・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

まず、元旦に発生した能登半島地震により亡くなられた方々には謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。また、能登半島地震の災害復旧にご尽力に当たられた方々には深く敬意を表します。

さて、撰南大学土木会(以降本会)は、今年10月をもって節目となる60周年を迎えました。本会の前身である大阪工業高等専門学校(高専)の卒業生により1964(昭和39)年に高専土木会が創立され、1979(昭和54)年の撰南大学第一回卒業生式の後、土木工学科卒業生の総意に基づいて撰南大学土木会に発展的に改称され、以降継続・発展してきました。本会は歴代の役員、評議員ならびに会員の皆様のご尽力により、この節目の年度を迎えることができました。皆様方には深く敬意を表するとともに、更なる本会の発展及び都市環境工学科への貢献に向けて、微力ではありますが一層努力する所存であります。

本会の会員数は、創立60周年となる今年度には5,000名を超える大きな規模の同窓会に発展しました。一方、毎年発行している会報の制作・郵送費は、会員数の増加及び近年の物価高騰により増加して予算の大部分を占めており、本会の収支は厳し

い状態になっております。このため、次年度からは会報の郵送をやめ、ホームページからの閲覧とさせていただきます。ただし、これまで通り会報の郵送を希望される方には、会報と同封の「会報の電子化について」に記載しているQRコードあるいはURLからアンケートページに入り、「引き続き郵送を希望」を選択いただくことで引き続き会報を郵送させていただきます。また、上記アンケートページには将来の情報連絡手段に「LINE」を活用することを鑑み、「LINE」アドレスの記入欄を設けております。皆様に「LINE」アドレスをご記入いただくことを願います。

「会報の電子化について」のほか、例年の通り「変更通知」と「寄付のお願い」を同封させていただきます。変更通知に記載している内容に変更がありましたらご記入の上ご送付ください。また、皆様からの寄付についても本会活動における貴重な財源の一部となっております。できるだけ多くの会員の皆様に寄付をお願い申し上げます。

近年は本会活動の活性化に向けた情報発信の施策として、ホームページを充実させるとともに、Facebook・Instagramを活用しております。こちらについては会報の表紙にQRコードを表示しておりますので、是非ご覧いただけますようお願いいたします。

最後になりますが、創立60周年記念総会及び祝賀会を11月9日(土)に寝屋川キャンパススカイラウンジで開催します。是非とも会員相互の絆をさらに深めるため、皆様の積極的な参加をお願いいたします。

## ポストコロナの本格始動

都市環境工学科 学科長 水野 忠雄



まずは、撰南大学土木会設立60周年にあたり、心よりお祝い・お慶び申し上げます。60年前に

本会を設立された先達ならびにその後脈々とその活動を引き継いでこられた皆様に敬意を表したいと思います。世の中の価値観も大きく変わり、こういった団体活動における継続の困難性が指摘される昨今ではありますが、ますます本会が繁栄することを祈念いたします。

また、平日頃は、撰南大学理工学部都市環境工学科における教育・研究活動に格別のご理解・ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。学科を代表して、改めて心より御礼申し上げます。都市環境工学科では、2023年度は、56名の学部卒業生、4名の修士課程修了生を世の中に送り出すことができました。また、2024年度には、58名の学部入学生、5名の修士課程進学者を迎え入れることができました。

昨年度及び一昨年度は、定員80名に対して90名前後の学部入学生がいましたが、平準化も求められています。今年度の入学生の多くは、コロナ禍が始まった頃には、中学生だったことになり、困難な中、進学のため新しい組織に飛

び込んでいった、そういった方々を大学に迎え入れることになりました。昨年度の就職状況報告の冒頭では、ポストコロナかどうかについては菌切れ悪く文章を始めていましたが、今年度は、大学におけるポストコロナの明確な始まりと言つてよいのではないかと考えております。

さて、教員においても、2024年4月1日付で、新たなメンバーを迎え入れることができました。田井政行准教授が、橋梁・鋼構造研究室の担任として着任されています。これで、本来の10名体制を引くことができるようになりました。また、準備室にも、水口有子さんに新たなメンバールとして加わっていただきました。より一層、充実した教育・研究活動を繰り広げたいと考えております。

この3、4年間はまさに、活動に制約を受けることがどれだけ窮屈なことであるのかを、世界中で体験した期間であったと思います。大学とは本来、制約のない時間を過ごすことができる場であると思います。学生さんには、どのような人生を歩みたいのか、技術者としてどのような世の中を造りたいのか、大局的な見地から物事を眺め、のびのびと大きく育っていただきたいと思っています。皆様におかれましては、引き続き、ご支援・ご協力を賜れますようよろしくお願いいたします。

## 「土木会」の名を誇りに

常翔学園理事長 西村 泰志



摂南大学土木会創設60周年おめでとう  
ございます。  
現在、5025

名を擁するOB会に発展し、会報の発行、講演会の開催等活発に活動されていることに対し、敬意を表したいと思います。

「土木」と言う言葉に新鮮さを感じます。土木学科と言えば、卒業後の就職先として、3Kの過酷な建設現場のイメージが強く、そのためか土木学科の志願者が減少しました。この状況を改善するために、わが国の大学では、土木学科を「社会基盤」「建築」「環境」「都市」等の語彙を組み合わせた学科名称に変更されました。例えば、「都市環境工学科」「環境デザイン工学科」等です。これらの名称から、これらの学科が土木分野であることが理解されず、入学してからミスマツ

チが起こっているようです。今、土木工学科と称する大学は、わが国では数校しかありません。

近年、水道、橋梁、高速道路等々のインフラの老朽化に対して、如何に対処するかが大きな課題となつていきます。また、温暖化に伴う集中豪雨による災害が頻発しています。更に、大地震に対して災害を減らすための対応が検討されています。このような状況の中で、社会から、土木の重要性が認識されてきたのではないかと思います。したがって、「土木」と言う語句を復活して、土木学科は、人の命や財産を守る社会インフラを創造する人材を育成する重要な学科であることを強く発信すべきではないかと思ひます。

このような観点から、「土木会」の名を誇りに、貴会の益々の発展を祈念します。

## 摂南大学土木会創立60周年に寄せて

摂南大学学長 久保 康之



摂南大学土木会が創立60周年を迎えるにあたり、その歴史を振り

返り、先人たちの努力に敬意を表します。これまでの60年間、卒業生が各地で重要な役割を果たしてきました。土木工学は社会の基盤を支える重要な分野で、道路、橋梁、ダム、鉄道など、生活に欠かせないインフラの構築と管理を担っています。

現代社会が直面する課題は、従来のインフラ整備にとどまりません。気候変動や都市化による環境負荷の増大など、新たな問題が顕在化しています。防災や地球環境の視点を取り入れたインフラの構築、農地の緑地環境や水利、山地や湖沼の管理が今後の重要な課題です。また、水資源の管理と循環

についても、持続可能な利用と保全が求められます。卒業生たちはこの分野でも先進的な取り組みを進め、地域社会や地球環境に貢献していくことが期待されます。

持続可能な社会の構築には技術革新だけでなく、社会全体の意識改革も不可欠です。次世代を担う若者たちに環境保護の重要性や持続可能な開発の理念を教育し、未来に向けて積極的に行動できるように支援していく責任があります。摂南大学土木会がこのような社会的役割を果たす場として、今後も発展することを期待しています。

最後に、摂南大学土木会の創立60周年を祝し、多くの皆様と共に喜びを分かち合えることを心から嬉しく思います。摂南大学土木会がその伝統と誇りを継承し、社会の発展と持続可能な未来に貢献していくことを祈念しております。

# 摂南大学土木会の動き (2015年～2024年)

2015年～2024年の摂南大学土木会(以降本会)の活動を下表に示します。

本会の活動は、常翔学園の施設及び社会状況の変化を踏まえて、場所・方法を変えて開催してきました。

総会は、着実に2年に1回開催し、併せて正会員向け特別講演会を開催し、会員相互の交流・懇親を図るとともに本会発展に向けて進めてきました。2020年度からは、総会において予算・会計及び事業計画・報告を年度毎に承認するため毎年総会を開催しましたが、2020年度・2021年度はコロナ禍の影響によりWEB開催となりました。なお、正会員特別講演会、懇親パーティーは引き続き隔年で開催いたします。

準会員向け特別講演会は、それまでの不況から一転し、景気の好況と建設投資額の増加に伴い、様々な企業等からの求人に対して、学生の選択に参考となるよう2016年度には発注者、設計コンサルタント、ゼネコン、メーカーに所属する複数の会員に講演していただきました。2020年度はコロナ禍の影響により開催を中止したものの、2021年度以降は毎年会員による講演会を開催しております。

本会の会員数は、1979年の摂南大学土木会への改称の際には981名、2004年の創立40周年の際には4,065名、2014年の50周年の際には4,459名、60周年となる今年は5,025名(高専卒891名、摂大卒4,134名)と大きな規模の同窓会となりました。

引き続き会員の動静を把握するとともにその親睦をはかり、併せて都市環境工学科への貢献に向けて進めていきます。

## 2015年～2024年の主な活動

年	総会	正会員向け特別講演会	準会員向け特別講演会	役員・評議員会 (会報編集他委員会)
2015	毎日インテシオ 大阪常翔センター	坂本 圭様(摂大平成10年卒) 『ご安全に!!』～労働災害防止の 合言葉～』	小川 芳也様(摂大平成14年卒) 『就職に役立つ土木業界の特徴』	寝屋川市立産業振興センター にぎわい創造館4階 摂南大学・地域連携センター
2016	—	—	業界説明会(摂大卒業生の5団体)	
2017	摂南大学 寝屋川キャンパス	摂南大学理工学部 都市環境工学科教授片桐信先生 『熊本地震における上下水道管路 の被害調査』	小川 芳也様(摂大平成4年卒) 『就職活動に向けた土木業界の 特徴』	大阪工業大学 梅田キャンパス
2018	—	—	業界説明会(摂大卒業生の6団体)	
2019	大阪工業大学 梅田キャンパス	大島 正樹様(高専昭和42年卒) 『～流れに身を任せた人生を 振り返って』	青木葉 隆典様(摂大昭和62年卒) 『土木工事の施工について (鉄道関連工事に例えて)』	寝屋川市立産業振興センター にぎわい創造館4階 摂南大学・地域連携センター
2020	WEB開催 (新型コロナウイルス 感染拡大による)	—	—	WEB開催 (新型コロナウイルス感染 拡大による)
2021	—	—	平森 充弘様(摂大平成7年卒) 『ケイコンの事業紹介と取り組み』	
2022	大阪工業大学 梅田キャンパス	西村 嘉弘様(日本国際博覧会協会) 『2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博について(仮称))』	業界説明会(摂大卒業生の5団体)	摂南大学 寝屋川キャンパス
2023	摂南大学 寝屋川キャンパス	—	業界説明会(摂大卒業生の7団体)	摂南大学 寝屋川キャンパス
2024	摂南大学 寝屋川キャンパス	—	業界説明会(摂大卒業生の3団体)	摂南大学 寝屋川キャンパス

**OCC**

建設コンサルタント・補償コンサルタント・情報測量・情報管理

**大島技術コンサルタント株式会社**

本社 岡山県真庭市蒜山有福田829-1  
〒717-0602 ひるぜん TEL 0867-66-3673(代)  
FAX 0867-66-3674  
URL: <http://www.ogcfight.co.jp>

**株式会社 新井組**

2030  
ARAI GUMI  
ARAI GUMI GROUP CO., LTD.

未来を築く使命を担う。  
明日のソリューションプロバイダーへ  
AIMING FOR THE NEXT LEVEL OF CONSTRUCTION

創立80年、建設事業を通じて社会に貢献することを誇りとしています。

〒662-8502 兵庫県西宮市池田町12番20号 TEL: 0798-26-3111 FAX: 0798-26-8281 URL: <http://www.arai-gumi.co.jp/>

OB挨拶

## 文明の発展に寄与する

### 摂土会であれ

相談役 新田 耕司 (撰大平成2年卒) 中央復建コンサルタンツ株式会社



撰南大学土木会創立60周年おめでとうございます。

私は1986年に撰南大学(以下撰大)土木工学科に入学しました。その時点で撰大土木会(以下撰土会)が既後の学習指導の説明会で撰大の始まりは土木と建築だったと聞いたように記憶しており、おぼろげながら撰大での土木の存在は大きいのかなと思ったりも覚えています。

しかし、撰大について、学生時代はおろか社会人になってからも関心はありませんでした。撰大を知ろうと思ったのは私が2017年に撰土会会長に就任した時です。調べてみると、撰大が1922年に創設された建築科と土木科で開校された「関西工学専修学校」に源を発していることがわかりました。

関西工学専修学校から撰大になる経緯についてはここでは省きますが、撰大の前身の大阪工業高等専門学校時代に全国初の高専土木会が発足し、その高い志が現在の撰土会へと脈々と引き継がれています。土木は知恵を絞り創意工夫を凝らして自然と調和した文明を発展させる工学です。地域の自然環境から育まれた文化や歴史、そして文明をひっくり返して「風土」と表現されます。私は「風土」に深く関わる土木に携わっていることに誇りを持っています。

誇りを持って土木に関わっている人は私だけではないはず。そんな誇りや夢を持って社会貢献する技術者を支援し続ける「撰土会」であることを切に願っています。

OB挨拶

## 撰南大学土木会

### 60周年を迎えて

副会長 今西 秀樹 (撰大昭和61年卒) 一般社団法人近畿建設協会



げます。

土木会の皆様にかかれましてはご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、この度土木会発足60周年を迎えられ心からお慶び申し上げます。

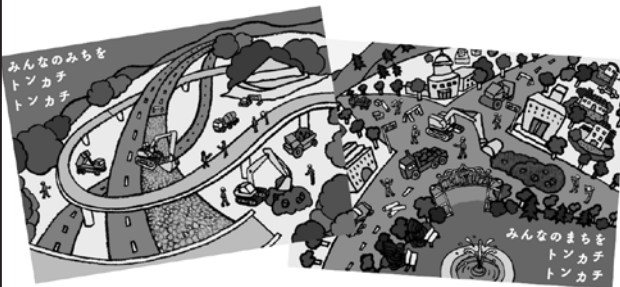
さて、私事ではありますが、昭和61年度に建設省(現国土交通省)に入省し、令和6年4月に退職するまで約38年間道路行政に携わってきました。現在は、近畿建設協会にて行政支援業務に携わっています。

国交省勤務時は、撰南大学とは近畿地方整備局の業務の一環で研究を行っていたいたり、官の立場からJABEEの継続審査にかかわらせていただいたり、またリクルートのための説明会に参加させていただきました。土木会では、役員の皆様には個人的な状況をご理解いただきご迷惑・ご負担をおかけしながら役所出身者として現在副会長に就かせていただいています。

土木会会報や活動が、会員や学生との結びつきを深め、土木業界への貢献に資するものと思っております。

60年間の長きに渡り活動を継続された歴代の会長はじめ関係者諸氏に厚くお礼申し上げますとともに、今後ますますの発展を祈念しております。

社会基盤をつくっています



ナイスワーク・ナイスコミュニケーション  
**奥村組土木興業株式会社**  
〒552-0016 大阪市港区三先1丁目11番18号  
06-6572-5301(代表)

大阪市内より30分圏内の  
緑豊かなお墓地をご案内いたします。

お墓のことならどんな事でもお気軽におたずね下さい。

お墓の相談コーナー ☎0120(305075)

**(株) 太田 石材店**



本社 大阪市城東区古市1丁目23番20号  
TEL 06-6930-5075

当社推奨霊園

- 総持寺霊園(茨木市)
- 陰国寺墓地(吹田市)
- 海印寺墓地(長岡京市)
- 王寺霊園(奈良県)
- 東本願寺天満別院(北区)
- 北拱霊園(豊能郡)
- 真龍寺霊園(茨木市)
- 服部徳風墓地(豊中市)
- 竜の子霊園(奈良県)
- 玉手山墓園(柏原市)
- 飯盛メモリアルパーク(四條畷市)
- 飯盛霊園(四條畷市)
- その他公営墓地

## 総会・懇親会の案内

### 令和6年度 摂南大学土木会 創立60周年記念総会・祝賀会の開催

代表幹事 明角 政俊(摂大平成10年卒)  
令和6年度 創立60周年記念総会・祝賀会を下記日程で開催いたします。

創立60周年を記念する開催となりますので、ぜひ卒業生同士でご連絡をお取りいただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

#### 【とき】 令和6年11月9日(土)

- 総会 13時30分～
- 記念祝賀会 15時～

#### 【ところ】

- 総会 摂南大学寝屋川キャンパス  
3号館1階311教室
- 記念祝賀会 摂南大学 11号館  
スカイラウンジ

【祝賀会会費】 6000円

#### 【特別ゲスト】

退職された先生方を招待しております。  
現在声掛け中ですが、頭井先生、瀬良先生の参加表明を賜っております。  
また、祝賀会では大学吹奏楽部メンバーによる学歌演奏を披露していただきます。

## 令和5年度通常総会開催される

令和5年度の通常総会および懇親会が令和5年11月18日(土)午後3時より摂南大学寝屋川キャンパスにおいて開催されました。総会は青木葉隆典会長(摂大昭和62年卒)の挨拶に始まり、明角政俊代表幹事(摂大平成10年卒)の司会で、令和4年度の事業報告、会計報告および令和5年度役員改選、事業計画案、予算案について審議され、それぞれ原案どおりに承認されました。また、故田中賢太郎先生(摂大平成13年卒)の功労者表彰についても承認されました。

総会に引き続き、がんこ寝屋川店において懇親会が開催されました。懇親会では澤井健二摂南大学名誉教授にご参加いただき、色々と話題の尽きないにぎやかな懇親会となりました。

## 令和6年度準会員向け特別講演会 (2年生、3年生対象)

10月4日(金)に摂南大学寝屋川キャンパスにおいて、準会員向け特別講演会を行いました。この会では、学生(準会員)がこれから就職活動を行うにあたり参考となるように、先輩方に貴重な体験談や建設業界で働くことの魅力について講演していただきました。講演の後には、学生はそれぞれの志望先に分かれての質疑応答を行い、実務の内容や建設業界に関する理解を深めることができました。

- 講演テーマ  
建設業界—先輩方の貴重な経験、業務等の紹介—
- ご協力いただいた講演者  
国土交通省 近畿地方整備局 井上 恭介様(平成25年卒)、  
南海辰村建設株式会社 富永 巨輝様(令和5年卒)  
日本振興株式会社 松井 祥平様(令和3年卒)、  
松永 悠太郎様(令和3年卒)



まちのコントラクター  
荻田建設工業株式会社

取締役会長 荻田 孝太郎

ISO9001 本 社 〒660-0087  
ISO14001 尼崎市平左衛門町18番31号  
TEL (06)6419-2981(代表)  
ホームページ: <http://karitakenetsu.co.jp>  
三田営業所 三田市三田町36-16-201  
TEL (079)563-0095

KAIKEN—街づくりの総合コンサルタント

#### 【企業理念】

建設に係る技術力をもって社会に貢献すること

株式会社 開発計画研究所

代表取締役 井上 忍  
(昭和44年3月卒業)

事務所: 東京・水戸  
TEL 03-5828-6855

# 未来を、はかれ。

国際航業

空間情報で未来に引き継ぐ世界をつくる  
国際航業株式会社 西日本支社 関西事業所  
〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-41 新大阪第2NKビル  
<https://www.kkc.co.jp/>

KGON  
"きょう"から始める建設!

コンクリートで+αの  
可能性を広げる



ケイコン株式会社

令和5年度 摂南大学土木会役員・評議員名簿

\* 学内連絡係 \*\* 代表幹事

相談役	森 俊介(S55)	同上	岩崎 央 (S61)	西川 朝彦(S48)	大野 幸一(S61)	小川 芳也(H14)	田中 達大(H30)
同上	藤田 孝志(S55)	同上	南 知之(H03)	塩沢 隆 (S48)	大橋 正広(S62)	福島 智行(H14)	奥田 勝稀(H31)
同上	新井 栄作(S60)	同上	伊東 悟 (H05)	田中 昌明(S48)	高田 太 (S62)	川勝 雄介(H15)	藤家 凌我(H31)
同上	新田 耕司(H02)	** 同上	明角 政俊(H10)	万字 敦 (S49)	中野 茂 (S63)	小山 裕貴(H15)	森 敬洋(R02)
役員		同上	廣瀬 剛 (H10)	陰山 豊秀(S50)	森 光正 (H01)	藤澤 博規(H16)	土屋 涼 (R02)
会長	青木葉隆典(S62)	同上	坂本 圭 (H10)	城野 和夫(S50)	秋岡 宜和(H02)	亀岡 慎也(H17)	阪田 直樹(R02)
副会長	今西 秀樹(S61)	同上	松永悠太郎(R03)	眞鍋 育弘(S51)	岡田 博志(H03)	中島 誉史(H18)	杉本 雅弥(R03)
同上	平森 充洋(H07)	評議員	中野 昭雄(S39)	柴田 芳彦(S51)	佐々木 剛(H04)	藤田 雄三(H19)	中原 汰朗(R03)
常任委員	水野 忠雄		福田 富保(S40)	小西 隆夫(S52)	前田 泰秀(H05)	東出 唯 (H20)	桃瀬 凌 (R04)
* 会計	石田 裕子		中谷 利昭(S42)	池谷 力 (S53)	木村 隆幸(H06)	中川 佳祐(H21)	森本 裕真(R04)
監査	伊藤 譲		荒瀬美喜夫(S44)	藤田 謙治(S54)	中土井敬史(H07)	根木 沙織(H22)	鎌苅章太郎(R05)
常任委員	久保田誠也		丸山 良夫(S44)	坂上 敏彦(S54)	卜部 伸一(H07)	小笠原裕介(H23)	南 宇純(R05)
同上	佐藤 大作		上柳 清志(S45)	平尾 雅一(S54)	水野 貴史(H08)	赤星 健太(H24)	石川 雄大(R06)
同上	田井 政行		正本 実 (S45)	石橋 源三(S55)	吉山 昌志(H09)	植田 友徳(H25)	大國 慎弥(R06)
同上	熊谷樹一郎		奥田日出男(S46)	山口 雅明(S55)	手嶋 正和(H10)	川島 慶一(H25)	
同上	熊野 知司		江原 光治(S47)	道山 長八(S57)	山元 一平(H11)	川口 雄大(H26)	
同上	寺本俊太郎		大島 和夫(S47)	松下 正寿(S58)	水島 裕幸(H12)	黒田 佳郎(H27)	
同上	米田 昌弘		城 幸一郎(S47)	木村 寿夫(S59)	亀井 義明(H12)	中野 洋平(H28)	
同上	北村 幸定(S56)		平峯 武志(S47)	宮川 尚三(S60)	高岡 栄二(H13)	合田 周平(H29)	

下線を引いた氏名は連絡先(メールアドレス)が不明な方です。お手数ですが、事務局までご連絡ください。(ishida@civ.setsunan.ac.jp)  
ご連絡がない場合、令和6年度総会にて評議員から外させて頂く予定です。

【摂南大学土木会】令和5年度 決算書(案)・令和6年度 予算書(案)

令和5年度 決算(案) 2023年10月1日から2024年9月30日

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
前年度繰越金	566,714	566,714	事務費等	140,000	22,711
正会員入会金(59→52名)	590,000	520,000	会報発行費	800,000	857,269
広告料(20→19社+次年度分1社)	400,000	400,000	同窓会補助	80,000	25,000
預金利息	100	16	役員会・評議員会費	100,000	50,910
寄付金	0	102,000	総会費	400,000	70,000
雑収(総会お祝い金)	0	10,000	特別講演会(2人分)	100,000	0
特別積立金より40万円	400,000	400,000	ホームページ維持管理費	132,000	132,000
			慶弔費・見舞金	70,000	132,570
			雑費	30,000	9,175
			名簿追加修正費	30,000	0
			予備費	74,814	699,095
合計金額	1,956,814	1,998,730	合計金額	1,956,814	1,998,730

令和6年度 予算(案) 2024年10月1日から2025年9月30日

収入の部		支出の部	
科目	予算	科目	予算
前年度繰越金	699,095	事務費等	50,000
正会員入会金(62名)	620,000	会報発行費	800,000
広告料(20社)	400,000	同窓会補助	80,000
預金利息	100	役員会・評議員会費	100,000
		総会費	400,000
		ホームページ維持管理費	132,000
		慶弔費・見舞金	70,000
		雑費	30,000
		予備費	57,195
合計金額	1,719,195	合計金額	1,719,195

次世代へ、いつまでも変わらぬ想い

「線路」、「土木」、「建築」の3部門が力を集結し、社会を支えるプロジェクトを遂行しています。

卒業生39名在籍

〒532-8532 大阪市淀川区西中島3丁目9番15号 <http://www.daitetsu.co.jp/>

JR西日本グループ

**DAITETSU 大鉄工業株式会社**

SAKAI

四季を感じ、人々の暮らしを支える。安全に支える。未来へ架かる橋のスペシャリスト。

TSUNORU2025 新卒採用サイト

**酒井工業株式会社**

【京都本店】〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4  
【大阪本社】〒559-0025 大阪市住之江区平林南1丁目3-30

# 就職戦線異状あり

今年度も建設業界の就職戦線では相変わらず売り手市場が活況を呈しています。それは、公務員、民間、大手、中堅企業といった業種と規模を問わないもので、募集人数さえ定めていないことがあります(しかし、実際は募集人数の一部しか集まらない)。

募集方法では、公務員、大手企業で普通に課されていた教養試験、専門試験がSPIや面談に大きく塗り替えられつつあります。また、会社説明会はワンデーインターンシップから、4〜5日を要するインターンシップまで学生のニーズに応じたものが用意されるようになってきました。会社説明会にインターンシップの呼び名を付けることがおかしいのですが、最近は何も問題にしくなりました。

初任給も26〜27万円台が珍しくなくなり、福利厚生面では、お洒落な宿舎、レクリエーションイベント、帰省費用の支給に加えて、学生時代に借りた奨学金の返済まで会社が負担したり、在学中に奨学金を与えるケースまで現れています。

このような就職戦線において、就職担当としては、個々の学生に相応しい就職先を見つけてもらうため、2月15日(木)と16日(金)には学科の企業説明会を開催しました。これには、42社の企業に参加いただき、同時期に開催された全学合同企業説明会と共に活況を呈していました。

その後は、企業から来訪やメール等での連絡があるたび、関係する教員の協力の下、学生にアウンズを続けるなど、きめ細やかな指導を続けてきました。

次は、今後就職活動を目指す学生(準会員)へのアドバイスです。まず、基礎学力は軽視できません。成績に問題のあった卒業生が大手企業入社数目で退社することを良く耳にします。

それは、土木技術に関する知識の他に、学業等を通じた思考のトレーニングが欠けているため上司や同僚の会話についていけないことが原因の一つではないかと思われれます。次に、若年の離職者が建設業界から離れてゆくと聞いています。しかし、慣れない専門外の職場で働くことは容易なことではありません。近況報告だけでなく、不幸にして職場を離れるときは、先輩方やゼミ教員に遠慮なく相談してください。幅広い職種を抱える土木業界には必ず皆さんに適切な仕事が見つかるでしょう。

## 技術士会だより

まずは、本年10月で摂南大学土木会が60周年を迎えられることにお喜び申し上げます。これも、ひとえに御在籍の皆様の日々の努力があつてのこととご推察致します。本当におめでとうございます。

当技術士会は、摂南大学土木会の皆様のご支援もあり、再来年が25周年の年であります。まだまだ、土木会に比べ、未熟な組織ですが、在席している方々もフレッシュな方もたくさんいらっしゃいます。当会の役員も25周年を迎え若返りしつつあります。さらなる発展には、若い力が必要と痛感致すところがございます。私も会長を務めさせて頂き3年目ですが、次の方へ良い活動形態を形作ってからバトンを渡して行きたいと思う今日この頃です。情報発信も受取り手の様々なコンテンツ利用もあり考えさせるところでもあります。今年度は、在籍者数、

会長 飯田 章(摂大昭和61年卒)



総勢61名となっておりますが、昨今、伸び悩んでいます。と言うのも、合格者を知ることが大変で、我々技術士会の存在を知らないなど、もっと沢山の技術士を持たれている方がいらっしゃると思われれます。身近にそういった方がいらっしゃれば、当会のHPより情報を頂ければと思います。

皆様、技術士を取得されている方で会員にならない方は、是非ともご参加いただければと思います。参加いただくためにも、当会のメリットを出すべく、1. 技術士補の受験支援、2. 技術士の受験支援、3. 技術士会が主となる人材紹介や企業紹介、4. 技術情報の共有化、5. 技術士会発信情報などを整備して皆様のお役に立てればと思う次第です。

土屋 涼 (R2卒)

土木構造物の専門技術者集団  
鉄道・道路・トンネルの設計と維持管理

つくる&まもる

マイナビ2026 インターンシップ 開催中!

中央復建デザインプラス株式会社

鉄道のCFK  
課題を克服し、カタチにする

中央復建コンサルタンツ株式会社



## 新任挨拶・研究室紹介

2024年4月1日付で摂南大学理工学部都市環境工学科に准教授として着任致しました田井政行と申します。私の専門は橋梁工学・鋼構造で、学生時代には溶接接手部の疲労強度評価、前職の琉球大学では、海に囲まれた塩害地域ということもあり、腐食した鋼構造物の耐力評価など、鋼構造物の維持管理の研究を行ってまいりました。最近ではデジタル技術を活用した社会インフラの点検支援に関する研究にも取り組んでおり、点検・診断技術者の育成や現場で使える支援ツールの開発を通じて、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。

摂南大学では、学生たちとの対話を重視し、実践的な知識と技術の修得を通じて、自ら考え、行動できるエンジニアを育成することを目指しています。そのためにも、「好きこそ

物の上手なれ」のことわざの通り、まずは土木・橋梁分野に興味を持ってもらい、深く学ぶきっかけを与えられるよう、私自身も様々なことにチャレンジして成長していきたいと思っています。そして、学生と一緒に、土木分野の未来を切り拓いていけることを心から楽しみにしています。

大学での教育・研究を益々活性化させるためにも、地域社会との連携を深め、研究成果を広く還元していくことが重要な使命と感じております。摂南大学土木会の皆様からご指導ご鞭撻を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。また、教育・研究の面で連携できる機会がありましたら、ぜひお声掛けいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



田井 政行

## 教室だより



都市環境工学科 准教授 寺本 俊太郎

今年度の都市環境工学科は、293名(1年次66名、2年次87名、3年次78名、4年次62名)の学部生、8名(1年次5名、2年次3名)の本学科出身の大学院生が在籍しています。本年4月より田井政行准教授が本学科に着任し、3年ぶりに専任教員10名が揃う形となりまして、非常勤講師31名、事務スタッフ3名と一丸となり、新学科長の水野忠雄教授のもと教育・研究の指導を行っています。

昨年度の学科主催の行事として、講演会および現場見学会を実施しました。講演会は、大阪府都市整備部の方のご協力を得て、土木系公務員の職務、土木全般の維持管理についてご講演いただきました。1年生の現場見学会は、必修科目「都市環境基礎ゼミⅠ」の1コマを利用して、太間排水機場を見学させていただきました。3年生の現場見学会は5箇所(①NEXCO総研 緑化技術センター、②(株)パスコ関西事業部、③大阪市建設局 中浜下水処理場、④鹿島建

設(株)新名神高速道路田上枝工事、⑤奥村組土木興業(株)大阪モノレール支柱建設工事)に分かれて行いました。摂南大学土木会を通じ、奥村組土木興業様の見学先をご紹介いただきましたこと、この紙面をお借りして心より厚くお礼申し上げます。

本学科の学位記授与式では、前年に引き続き、摂南大学土木会会長の青木葉隆典様より祝辞をいただきました。さらに摂南大学土木会による卒業研究優秀賞として、建設部門・環境部門1名ずつ表彰させていただきました。また、新型コロナウイルス感染症により長らく中止していた祝賀会を4年ぶりに再開する運びとなりまして、昨年度新設された3号館にて華やかな祝賀弁当を囲み、令和6年3月卒業の皆様方の門出をお祝いいたしました。卒業生の皆様方におかれましては、新たなステージでのご活躍をご期待申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 準備室スタッフ紹介

はじめまして。4月より都市環境工学科準備室で勤務しております水口です。

これまで医療関係での事務や短期での大学事務、常翔学園中学高等学校の入試部での事務をしてまいりました。

中高の入試部では中学が担当でしたので、塾通いの小学生に向けた生徒募集の資料や季節ごとのイベントの準備など、多岐にわたり色々な経験をさせていただきました。以前、こちらの大学でも庶務課でお世話になった事もあり、その時は初めての学校事務でしたが不慣れな私に皆さん親切にして頂き、とても感謝しております。

今回ご縁があり、またこちらの大学でお世話になりますが、授業の準備や先生のサポートが主な仕事で、慣れるまでの間ご迷惑をお掛けする事もあると思いますが宜しくお願いいたします。



水口 有子

**常盤工業株式会社**

道を愛して日本の

和に集まろう。日本のこころ。tokiwa konryo

【本社】〒102-8182 東京都千代田区九段北4-2-38 TEL:03-3262-9181 FAX:03-3262-9200

【大阪支店】〒540-0012 大阪市中央区谷町1-3-27 TEL:06-6942-1507 FAX:06-6942-1500

Create Value, Build the Future

私たちは今、この時の行動ひとつひとつを大切に、これからの社会に新たな価値を創造し、ステークホルダーのみならずともに未来の社会に貢献し続けることを約束します。

私たちの今が、社会の未来を創る

**東亜建設工業 TOA CORPORATION**

〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー www.toa-const.co.jp

## 上田伸三先生を偲ぶ

上田伸三先生が令和6年3月27日、ご自宅でお亡くなりになりました。満90歳でした。上田先生は、昭和35年大阪市立大学工学部土木工学科を卒業後、同大学助手から、昭和39年大阪工業高等専門学校講師、昭和40年同校助教授、昭和48年大阪工業大学短期大学教授を経て昭和51年に摂南大学工学部土木工学科の助教授に就任されました。16年の間教職に就かれ、平成4年同大学を退職されました。

上田先生の授業では、水理学の基礎を熟知させるよう具体例をあげて流体の概念を把握させ、一般的な問題に重点を置き、しかも応用能力を養うように進められ、私を含めた多くの学生に対し、熱心にご指導されていました。また、摂南大学土木会(以降本会)の二代目の会長に就任され、本会の発展に向けて取り組んでいただきました。

令和6年6月29日、30日に当会相談役の新田耕司様(平成2年卒)と共に、上田先生に多くのご指導、ご支援を頂かれた大島正樹様(大阪工業高等専門学校 昭和42年卒、以降大島先輩)を訪ね、上田先生に関するエピソードをお伺いしました。これを以下に記します。

上田先生がお亡くなりになったお知らせは、ご長男の英彰氏が(49日)法事の前日、大山登山に来られ蒜山の山小屋に泊まれた折にお聞きしました。

私は昭和37年全国一斉に開校した新高専第一期生として大阪工業高等専門学校土木工学科に入学し、昭和40年から2年間水理学を教えていただきました。当時、先生は研究室で酒瓶を寝枕に模型実験を重ねるなど、研究に没頭しておられました。研究は密度流(温水・冷水/塩水・真水)で川原琢磨学長との共同研究でもあったようです。授業は聞きなれない英語の専門用語の連発で、十分理解できないまま卒業しましたが、後日、色々な場面に遭遇したとき、先生が言っておられたのはこのことだったのかと、社会に出てから納得することが多くありました。

私は岡山県の蒜山高原に住んで建設コンサルタント業や土地家屋調査士業などを営んでおりますが、ここ蒜山高原で起業し、住むきっかけを作っていただいたのは上田先生のおかげであります。私は高

専卒業後入社した土木専門の上場建設会社を1年で退職し、その後転職した民間開発業者も2年で退職しました。つくづく会社組織内で働くのは合わないと感じ、独立の道しかないと考え、創業について多くの方々に相談し、最終的に上田先生に行きつき、ご指導をいただきました。先生から君は「何がしたいのか」「資金はどうするのか」「何時からやるのか」「誰とやるのか」などを次々聞かれました。そのすべてが明確になっていない自分に気づき、恥じ入ったことを思い出します。当時私は無一文で、結局先生のご友人から先生が保証人となってお金を借り、また先生のご親戚、ご友人など多くの方を紹介していただき、取り敢えず前に進むきっかけをつくっていただきました。

その後、出来ることからやるという実践主義で行動をおこし、数々の失敗や小さな成功を繰り返しながら、現在にいたっております。

先生から与えていただいた暖かいお心を胸に刻み、今後も先生に感謝しながら歩んでまいります。ありがとうございます。ご冥福をお祈りいたします。(大島正樹記)



上田先生は、大島先輩の苦難からの再出発にあたり、親身になってご指導、ご支援をされた先生の枠を超えた恩人でありました。また、蒜山のご自身の別荘に学生を招いて指導を行う等、多くの学生に影響を与えたと思います。添付しています写真は、高専第一期生をはじめとした同窓生の皆様による上田先生の喜寿のお祝いであり、長きにわたり上田先生が慕われたことがうかがわれます。

上田先生に本会の発展にご尽力いただきましてあらためてお礼を申し上げます。ご冥福をお祈りいたします。  
摂南大学工学部土木工学科 昭和62年卒 青木葉 隆典

私鉄系セネコゾの魅力って? 関西で働けるってホント? なんと? ってなんなん??

**南海辰村建設**

総合建設業・一級建築士事務所・宅地建物取引業  
**NAWAKENSETSU CO.,LTD.**

**奈和建設株式会社** NAWA Group

本社 和歌山県橋本市賢堂1114-1 株式会社イスイエコシステム 和歌山県橋本市神野々40-3  
TEL 0736-32-3733 FAX 0736-33-3211 一級建築士事務所・建築業・建設業・建設監理士・中間検査  
和歌山支店 和歌山県和歌山市毛見1508 株式会社NAWA 和歌山県海南市下津町方246  
和歌山営業所 和歌山県和歌山市井ノ口540-3 谷川建設株式会社 伊都郡かつらぎ町笠田東310-1  
かつらぎ営業所 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東310-1 株式会社志達商事 和歌山県橋本市賢堂1114-3  
田原本資材置場 奈良県磯城郡田原町西竹田108 株式会社住友建材 和歌山県橋本市学文路163-1  
土木・建築 資材総合会社・総合建設業  
土木管理総合試験所FC和歌山店 和歌山県橋本市賢堂1114-1  
地質調査・土質調査・環境調査・基礎確認試験・測量設計・土壌浄化工事・地盤補強工事

**株式会社**  
**日照技術コンサルタント**  
建設コンサルタント  
道路、河川・砂防及び海岸・海洋  
都市計画及び地方計画  
下水道、施工管理、発注者支援  
測量  
測量全般、鉄道測量 (JR)  
代表取締役 **市原 久照** (高専52年卒)  
〒611-0041 京都府宇治市樺島町月夜3番地の2  
TEL 0774-22-7137 FAX 0774-22-4966  
E-mail:nissho-soumu@cyber.ocn.ne.jp  
http://nissho-engineer.co.jp  
支店、営業所：大阪支店・城陽支店・南丹営業所

2020年4月(株)住軽日軽エンジニアリングより社名を変更しました。

美しいまちとあなたのアル未来

**日軽エンジニアリング株式会社**

本社/〒136-0071 東京都江東区亀戸2-35-13 新永ビル TEL.03-5628-8510  
大阪支店/〒541-0045 大阪市中央区道修町1-5-18 朝日生命道修町ビル TEL.06-6223-3561  
http://www.sne.co.jp/

# 「故田中賢太郎先生遺児育英募金」のご報告

発起人代表 摂南大学土木会会長 **青木葉 隆典**  
都市環境工学科科長 **水野 忠雄**

田中賢太郎先生遺児育英募金に関しましては、多くの皆様の温かいご賛同をいただき、発起人一同、厚くお礼申し上げます。都市環境工学科現役教員・退職教員・非常勤講師、理工学部及び学科教員、卒業生などの90の団体及び個人から募金をいただきました。3月30日に摂土会と都市環境工学科の代表2名で田中家を訪問し、目録と募金者名簿を奥様にお渡しして参りました。奥様から、多くの方に募金いただいたことを大変感謝され、お子様の就学に使わせていただくとのことでありました。発起人一同としての報告とさせていただきます。ご賛同いただき、本当にありがとうございました。



## 昨年10月以降に寄付いただいた方を今号にてご紹介いたします。

(2024年8月末現在 敬称略・順不同)

中井 敏明 (昭和45年卒)	高石 清賢 (昭和58年卒)	青木葉 隆典 (昭和62年卒)	清水 寿浩 (昭和60年卒)	井上 英夫 (昭和42年卒)	浜口 庄庫 (平成4年卒)	太田 明 (昭和43年卒)	池田 博信 (昭和44年卒)	林 義宣 (昭和60年卒)	上柳 清志 (昭和45年卒)	藤田 孝志 (昭和55年卒)	鎌刃 章太郎 (令和5年卒)	西村 正道 (昭和62年卒)	畑尾 一貴 (平成23年卒)	齋田 龍佑 (令和5年卒)	西川 高雄 (昭和54年卒)	長尾 茂和 (昭和62年卒)	別所 友宏 (昭和49年卒)	西田 義永 (昭和57年卒)	大島 正樹 (昭和42年卒)
-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

### 第44号会報に関して寄せられたご感想の一部を紹介します。

- \* 大学内の様子、卒業生の状況がわかり有り難いです。
- \* 田中先生とは同期だったので大変驚きました。
- \* 編集ご苦労様です。摂土の卒業生としてしっかり社会にお返ししていきます。
- \* いつも楽しみに拝見しています。引き続きよろしく願いいたします。
- \* いつも楽しく読ませていただいています。 \* どうぞよろしくお願い致します。
- \* 皆様のご活躍を拝見することができ、大変うれしく思っております。
- \* 田中賢太郎先生の逝去を慎み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈りいたします。
- \* いつもありがとうございます \* ご多忙の中ありがとうございます。
- \* 卒業して早40年が経過しましたが、気持ちだけは学生時代のままで常々いたいと自分に言い聞かせています。
- \* 楽しくみえます \* いつも楽しみにして、読んでいます。

### 訃報

謹んでご冥福をお祈りします。

上田 伸三 様(令和6年3月) 教員  
大西 正行 様(平成31年)(昭和48年卒)  
岡本 瑛之 様(令和5年6月)(昭和43年卒)  
武田 優弥 様(令和4年3月28日)(平成31年卒)  
谷川 正秀 様(令和6年6月)(昭和55年卒)  
安田 雄二 様(令和5年5月)(昭和47年卒)

**HC 21世紀をグローバルに拓く**  
**株式会社花村コンサルタント**

建設コンサルタント業 第8662号  
地質調査業 第1760号  
測量業 第14744号  
土壌汚染指定調査機関 2015-5-1003

代表取締役 **花村 浩司** (高専C昭和47年卒)  
理事 井村 達雄 (高専C昭和47年卒)  
技術士/総監理 (建設部門「鋼構造及びC/道路」)  
本社 〒611-0042 京都府宇治市小倉町南浦 9-8  
TEL (0774)21-5067(代) FAX (0774)21-5655  
大阪事務所 〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4-314  
※随時 求人募集中

**株式会社 日本インシーク**  
総合建設コンサルタント

未来を見据え このまちをささえる

■大阪本社  
〒541-0054 大阪市中央区南本町3-6-14  
TEL 06-6282-0310 FAX 06-6282-0311

■東京本社  
〒104-0033 東京都中央区新川1-23-4  
TEL 03-4214-2000 FAX 03-4214-2001

■名古屋支社 / 神戸支社 / 奈良支社 / 九州支社  
■会社HP <https://www.insiek.co.jp/>

■建設コンサルタント  
河川・防衛および海洋・海洋・港湾及び空港、電力土木、道路、上水道及び工業用水道、下水道、農業土木、森林土木、造園、都市計画及び地方計画、地質、土質および基礎、鋼構造及びコンクリート、トンネル、建設環境、電気電子、発注者支援

■測量業 ■地質調査業 他

**広告掲載募集中!**

**摂南大学土木会事務局**

E-mail: [ishida@civ.setsunan.ac.jp](mailto:ishida@civ.setsunan.ac.jp)  
HP: <https://www.setsudokai.jp/>

**森本組**

大阪市中央区南本町2-6-12  
E-mail [saiyo@morimotogumi.co.jp](mailto:saiyo@morimotogumi.co.jp)

Quality Always いつも、ひとつ先の品質へ。



テーマ:今、頑張っていること

# 大学生活の中で、私達はこんなことを考えています!



1年生 **シャムドラ ゲルヴァン アルカディア**

2022年7月に、インドネシアで高校を卒業して日本に留学する夢が叶いました。それから一年半ぐらいい日本語学校に通って日本語を向上させ、大学の入学試験の準備のために、日本語や受験勉強に専念して頑張った結果、摂南大学に入学できました。

日本の大学で勉強する夢が叶いましたが、大学生活は決して簡単な日々ではありません。友達同士とコミュニケーションが取れなかったり、先生の言うことがわからなくて授業の内容を理解できなかったり、こんなに日本語の勉強を頑張っていたのに、なんで先生や友達の言うことを理解できないのだろうと思い、留学生である私はこの「言語の壁」がどれほど大きいかを痛感しました。しかし、ここであきらめるわけにはいかないのです。授業の内容を理解するためだけでなく、いい人間関係を築くには日本語でコミュニケーションをとることが大事だと思います。そのため、日本語の勉強を復習したり、日本のトレンドに乗ったり、より良い大学生活を送るために日本語を向上させて頑張っていきたいと思っています。



2年生 **瀧田 啓太**

私が今頑張っていることは、海外のいろいろな国に「旅行」することです。私が高校を卒業した時、母の勧めで海外に住む知人に一人で会いに行くということになり、初めての海外旅行を一人で行くことになりました。この旅行では、これまで日本

しかし知らなかった私が、一步、日本の外に出るだけで異なる文化や価値観を肌で感じることができました。この旅行では、海外でしか経験できないことで、私自身を成長させることができると感じ、いろいろな国に旅行しています。旅行をするためにも、事前に現地が必要とされる費用の見積もりやスケジュールの調整が必要だと知りました。また、初めての旅行で感じた言葉の壁から、英語力を養う必要性にも気づくことができました。

私にとっての海外旅行は、非常に価値のある体験・経験となっています。予期せぬトラブルに遭遇することもあります。それも海外旅行の面白さで今後も新しい国や文化を探求し、触れていきたいと思っています。この経験を通じて得たインスピレーションを大切に、楽しんでいこうと思っています。



3年生 **大石 望朝**

私は水の無駄遣いをしないことを頑張っています。具体的には、シャンプーや洗顔料の使用量を減らしたり、皿の油污れはキッチンペーパーで拭き取ってから洗うようにしたりすることです。

水の使い方に気を付けようと思ったのは、河川に興味を持ち、日々の水の使い方が川の水質に関わると思ったからです。私は去年、淀川水系を中心とした流域についてのPBLを履修していました。PBL活動では流域連携活動として河川周辺の清掃、歴史を伝えるアートプロジェクトに携わりました。そして、子どもたちへの環境学習支援として生物の生態を教えたり、それを踏まえた工作をしたりしました。これらの活動では、子どもから高齢者の方と話すことができ、河川について興味を持っている人が多いことを知りました。一方で、河川周辺にはゴミが多く、水質が悪いと景観も悪くなり、ゴミを捨ててもいいかという気持ちに繋がるのではないかと考えました。

よって、水質を保つため、環境についての勉強をしながら、生活水の使い方以外でもできることがないかを考えていきたいです。



4年生 **佐伯 菜々香**

私は、市役所のインターンシップに行った際に都市のスポンジ化による公共サービスの維持が難しくなっていることを知りました。そのことから都市をより良くしたいと考え、大学院進学を決めました。今は卒業研究をするにあたり、理解を深めるために論文読みを

行っています。論文読みでは、知らないことが多く理解するのが毎回難しいですが、都市に関することを多く学べるのでとても楽しいです。また、研究室で使われているASPの作成方法を学び始めました。論文読みで多く出てきたASPを自分で作成できる嬉しさと思うように進まないことがもどかしく感じます。しかし、興味のあることを研究できるのでこれからも頑張っていきたいです。大学院では、海外の学会に行きたいと考えております。そのために、英会話を頑張っています。英会話では、理解できなかったり伝えられないことがあり、英会話だけでなくTOEICの勉強も始めました。これからも続けることで、色々な国の方と対話できる英語力を培い、視野を広げていきたいです。また、就職した際も培ったことを活かして、あらゆる方面から物事を考えることでより良い答えを導き出せるようになりたいです。

## 編集後記

このページは、私たち大学院1年生が企画し、作成したものです。先生方やOB・OGの皆様はもちろん、学生、受験生、ご家族の皆様にも、学生がどのような大学生活を送っているかを知っていただけるよう、作成いたしました。最近、コロナウイルスの影響が落ち着き、社会も以前の状態を取り戻してきていることから、充実した学生生活を送れている学生が多いのではないかと感じています。そこで、今年のテーマは「今、頑張っていること」と設定し、大学生活の中で学生がどのようなことを感じ、また今後どのようなことをやりたいと考えているのかについてのコラムを掲載しています。

最後に、このページを作成するにあたって、協力してくださった先生方や、コラムを執筆してくださった学生の皆様に、厚く御礼申し上げます。



編集委員…石川 雄大、白石 彩乃、卯田 航平、(左から) 桑野 大希、大國 慎弥

44号の在学生特集において、齊藤菜々美さんと橋本菜々子さんの写真が逆に配置されておりました。お詫び申し上げます。